

令和6年度教科用図書北諸県採択地区協議会

1 会議が開催された日時及び場所

○ 第1回北諸県採択地区協議会

日時：令和6年6月4日（火）15：00～17：00

場所：都城市役所南別館 第2会議室

○ 第2回北諸県採択地区協議会

日時：令和6年7月17日（水）9：00～15：00

場所：都城市役所南別館 第2会議室

2 出席者氏名

○ 北諸県採択地区協議会委員

No.	役名	職名等	氏名
1	会長	都城市教育長	児玉 晴男
2	委員（副会長）	三股町教育長	米丸 麻貴生
3	委員（監事）	都城市教育委員	赤松 國吉
4	委員（監事）	三股町教育委員	長岡 江利子
5	委員	都城市保護者代表	吉永 健一
6	委員	三股町保護者代表	愛甲 敬二

○ 事務局（都城市教育委員会）

No.	役名	職名等	氏名
1	事務局 長	都城市学校教育課長	宮崎 誠
2	事務局（総括）	都城市学校教育課副課長	加治屋 輝昭
3	事務局（書記）	都城市学校教育課指導主事	黒田 勝彦
4	事務局（会計）	都城市学校教育課副主幹	川本 美緒

3 会議の議事の経過及びその結果の要旨 別紙

4 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

都城市教育委員会 学校教育課 指導主事 黒田 勝彦

会長： 児玉 晴男 

副会長： 米丸 麻貴生 

第1回北諸県採択地区協議会 議事録

【協議】

令和6年6月4日

発言者	発言内容
事務局	<p>【議長選出】について</p> <p>議長：児玉 晴男 都城市教育長</p>
事務局	<p>【会長及び副会長の選出】について</p> <p>会長：児玉 晴男 都城市教育長</p> <p>副会長：米丸 麻貴生 三股町教育長</p> <p>提案どおり</p>
会長	<p>【監事の選出】について</p> <p>監事：赤松 國吉 都城市教育委員</p> <p>長岡 江利子 三股町教育委員</p>
会長	<p>【事務局長、書記、会計の任命】について</p> <p>事務局長：宮 崎 誠 学校教育課長</p> <p>総括：加治屋 輝昭 学校教育副課長</p> <p>書記：黒田 勝彦 指導主事</p> <p>会計：川本 美緒 副主幹</p> <p>提案どおり</p>
会長	<p>【事業計画案】について</p> <p>提案どおり</p>
会長	<p>【予算案】について</p> <p>提案どおり</p>
会長	<p>【専門委員の委嘱】について</p> <p>提案どおり</p>
会長 事務局	<p>【教科書採択の観点案】について</p> <p>県の作成した観点1から観点3に加え、地区の実情に応じた観点として、本地区の「生徒の実態上の課題」を観点4としている。</p> <p>本案を各専門委員会で検討・確認した上で、教科書研究を進めることになる。</p>
会長 委員	<p>質問や意見はないか。提案どおりでよいか。</p> <p>異議なし。</p>

発言者	発言内容
会長 事務局	<p>【情報公開】について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員氏名：公開 2 専門委員氏名：求めがあれば公開 3 議事録：原文を公開 4 採択協議会傍聴：非公開 5 研究資料：総評及び概評について公開 6 採択結果：公開 7 採択理由：公開 8 教育委員会日程・傍聴について 両教育委員会が傍聴不可。
会長	<p>昨年度の小学校の情報公開と同じということであるが、質問や意見はないか。</p>
会長	<p>提案どおりということによいか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
会長	<p>全体を通して何かないか。</p>
委員	<p>西諸県でも行うとの説明があったが、我々委員にも、西諸県の専門委員は非公開ということか。</p>
事務局	<p>名簿の取り寄せが間に合わなかった。名簿が届き次第、提示する。なお、合同研究は参集とオンラインのハイブリッドで行う。</p>
会長	<p>協議を終了する。スムーズな議事の進行に感謝申し上げます。</p>
総括	<p>以上をもって、令和6年度教科用図書北諸県採択地区協議会第1回採択地区協議会を閉会する。</p>

国語・書写 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長	<p>国語、書写の研究の成果について報告を求める。 (報告)</p> <p>委員より質問を受け付ける。 (国語、書写 質疑応答)</p>
委員	<p>本地区の生徒にとって何が大切かということを考えたときに、内容を正確に読み取り、そして理解したことを論理的に表現して書いていく。そのことが一番大切な点ではないかと思っている。そのような点も含めて、本地区の生徒の実態から見たときに、特に特徴的な工夫が見られた教科書があったら教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>本地区の生徒の課題として、自分の思いや考えをまとめ、伝え合う力を身に付けることだと考える。その実態から見たときに、特徴的な工夫が見られたのが、東京書籍と光村図書出版の2者である。</p> <p>東京書籍も光村図書出版も、話し合いのモデルを解説付きの動画で見ることができ、「思考のヒント一覧」や「書くこと」の具体例などが示されている。</p> <p>また、光村図書出版は「学習で用いる言葉」の一覧や「学びのカギ」の一覧、及び「国語の力試し」という教科書に対応した問題集がついている。書写も同様である。</p>
委員	<p>書写の教科書の使いやすさについて特徴的なものがあれば教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>特徴的な工夫が見られたのが、教育出版と光村図書出版である。両者とも各ページに二次元コードが載っている。</p> <p>教育出版では、目次の次に二次元コードが示され、「学びのリンク」の活用の仕方を説明するページがある。また、二次元コードからワークシートを見ることがもできる。</p> <p>光村図書出版では、二次元コードの上部に動画やアニメーションなどの見出しがついており、何の二次元コードなのかを確認した上で開くことができる。また、書写においては右利き用と左利き用の「利き手」ごとに別々の動画の二次元コードが準備されているのが特徴的である。</p>
委員	<p>書写を学ぶ上で何がポイントかを考えると、子供たちが自分の文字をできるだけ分かりやすく綺麗に書いて、友達や先生などに見せることだと思う。</p>

国語・書写 報告 質疑	
発言者	発言内容
専門委員長	<p>毛筆にしても硬筆にしても、そういう部分を改善したいということが、子供たちの願いだと思ふ。</p> <p>各者とも学習指導要領に基づいて二次元コードを含めて様々な工夫がなされている。</p>

理科 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長 会長 専門委員長	<p>理科の研究の成果について、報告を求める。</p> <p>(報告)</p> <p>委員より質問を受け付ける。</p> <p>(理科 質疑応答)</p> <p>どの教科書も非常に丁寧に作られていると思うが、子供たちが関心を持って取り組み、実験したくなるような工夫がされているのはどれか。</p> <p>子供たちの興味関心を引き立たせるという上で、特徴的な工夫が見られたのが2者ある。</p> <p>まず教育出版。こちらは詳細な観察が可能な点が特徴である。準備がなかなか難しい生物や人体模型などの観察で3Dモデルを使って詳しく行うことができる。これにより生徒は実際に手に取るように観察することができ、理解を深めることができる。また「Web図鑑」とリンクしており、円滑に植物の調査を行うことが可能となる。</p> <p>続いて、新興出版社啓林館。こちらは探究の学習のワークシートや用語確認練習問題などが非常に充実している。また、各事象・事物についてシミュレーションで確認することができるので生徒は自分のペースで学習を進めることができる。またC B T形式の新しいタイプの問題で、学びの実践を活用することができるという工夫も見られる。</p>
委員	<p>理科は子供たちの科学的に考える力、論理的に考える力を育むのに非常に適した教科だと思っているが、そういう部分から各者、特色があれば教えてほしい。</p>
専門委員長	<p>学習指導要領に、「科学的に探究する」ということが明記されており、どの発行者も探究の過程を特に意識した構成になっている。新興出版社啓林館は、ワークシートや見開きページで、探究の過程を確認できるような工夫がされている。</p>

保健体育科 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	保健体育科の研究の成果について、報告を求める。
専門委員長	(報告)
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(保健体育科 質疑応答)
委員	本地区の子供たちが1冊を3年間使うことになる教科用図書であり、大事なのはデジタルコンテンツで学習を教科書から広げられることだと思うが、そういう部分から各者特筆されるようなところがあるか。
専門委員長	各者とも二次元コードを活用し、身近な学習課題の発見やまとめに繋げるなどの工夫が見られたのが大きな特徴である。全者工夫を凝らしているが特徴的な発行者については、東京書籍と大修館書店の2者がある。 東京書籍は、章末の二次元コードに動画やシミュレーション等があり、知識や技能を活用する学習活動を充実させるための工夫が見られる。このことにより生徒が体験的に学習でき、学習内容を自分事として捉え、より実生活や実社会の中で汎用的に活かせるようになっている。 大修館書店は、章末の二次元コードにクイズ形式で学習した知識や技能を活用するための工夫が見られる。このことにより、単元ごとに学びの定着を図ることができ、実生活に活かせる。
委員	実践力を高めるような工夫があるということだが、宮崎県の場合、例えばがん検診の受診率が低いとか、子宮頸がんの予防接種率が低いとか、知識はあるけどなかなか実践に繋がってないというようなところがあるが、そういう実践力を高めるような工夫が特に見られるようなところがあれば、説明いただきたい。
専門委員長	これは各者とも共通していることだが、学習過程を3段階、もしくは4段階にするなどして、生徒が見通しを持って学習できるような工夫が見られる。このような学習過程を進めることで、実際に子供たちが実践しようとすることに繋がっていくのではないかと考える。

国語・書写、理科、保健体育科 協議	
発言者	発言内容
事務局長	それでは、国語・書写、理科、保健体育科の選定に入るので、会長に司会をお願いする。

国語・書写、理科、保健体育科 協議

発言者	発言内容
会長	<p>(国語の協議)</p> <p>先程、委員長の報告で本地区の子供たちの実態から見た特徴的な教科書について、それぞれ2者、挙げられていた。確認をさせてもらおうと、国語は東京書籍、光村図書出版、書写が教育出版と光村図書出版であった。この考え方をもとにまずご意見をいただくということでは、国語についてご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>「初恋」という有名な詩が3年生の140～142ページに載っている。島崎藤村のこの詩については、ぜひ中学生なりに考えてほしいと思う。</p>
委員	<p>各者とも優れている詩を取り上げている。</p>
会長	<p>他にはご意見等はないか。印象でも構わない。</p>
委員	<p>中1のときに「坊ちゃん」を読むように教わったが、光村図書出版は1年生で、東京書籍は2年生で取り上げている。それから太宰治の「走れメロス」も非常に感動的な内容だが、光村図書出版も東京書籍も2年生で出ている。</p>
委員	<p>単純なことだが、ぱっと見た目で文字の大きさや色など、そういうことを先生方はあまり問題視しないのかもしれないが、私の視覚では東京書籍がよい。見やすさは人それぞれ違うので何とも言えないが、東京書籍の方がちょっと白っぽくて見やすいと感じる。</p>
委員	<p>光村図書出版はUDフォントを使っている。ユニバーサルデザインを用いた誰にでも目に入ってきやすいをフォントということのようだ。東京書籍を含め、他者もUDフォントとなっている部分が多いように感じるけれども、そういう記述が見つけられない。</p>
委員	<p>甲乙つけがたいと思うけれども、実際には子供たちが一番長く触れる教科書だと思うので、やはりそういう意味ではUDフォントを使ってあった方がよいと思う。見た目の文字面で嫌悪感を示す子供たちも今増えているので、そういう意味では、工夫として必要ではないかと思う。</p>
会長	<p>素晴らしい教科書が揃ってきているので、こちらの方が絶対いいというようなことは言えない状況だが、今のような考え方や中身を見ていただいた上でご意見を伺いたい。現在は光村図書出版を採用している。他に意見等はな</p>

国語・書写、理科、保健体育科 協議	
発言者	発言内容
会長	<p>いか。</p> <p>それでは国語の選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍 0名、光村図書出版 6名となった。挙手多数ということで、国語は光村図書出版に決定する。</p>
会長	<p>(書写の協議)</p> <p>次に、書写の選定に入る。</p> <p>書写については教育出版社と光村図書出版の2者が本地区の子供たちの実態から見た特徴的な教科書であったというような話であった。この二者に絞って協議をするということでよいか。「異議なし」の声)</p> <p>それでは書写についてご意見をいただきたい。</p>
会長	<p>先ほどの説明で教育出版の方には硬筆のリンクが示されているということであった。光村図書出版は二次元コードで右利き・左利きの両方とも筆の持ち方等が示してあるということだが、左利きもたくさんいるので、そうした子供にとってはすごく学びやすいのではないのかなと思った。</p>
委員	<p>今の二次元コードの動画について、確かに左利きの子にとっては、そういうところが示されていると助かると思う。</p>
委員	<p>教科書の大きさについて、教育出版の方はもちろんカバンに入ると思われるが、大きく感じる。また、子供たちは1人1台端末を持っていて、これから手書きをする場面はどんどん少なくなってくると思うが、その中で手書きの良さを伝えていかないといけないという説明があった。そういう部分では光村図書出版かなと思う。光村図書出版のイラスト漫画にあるように、やっぱり手書きの良さを伝えていかなければ、今後、書写の存在価値が失われるような気がしている。</p>
会長	<p>それでは書写の選定に入る。(挙手で確認)。 教育出版 0名、光村図書出版 6名となった。挙手多数で、書写は光村図書出版に決定する。</p>
会長	<p>(理科の協議)</p> <p>次に、理科の協議に入る。</p> <p>理科は先程の説明の中で、本地区の子供たちの実態から見た特徴的な教科</p>

国語・書写、理科、保健体育科 協議	
発言者	発言内容
委員	<p>書について、教育出版と新興出版社啓林館の2者を挙げられていたが、この2者に絞って協議するということでよいか。（「異議なし」の声）</p> <p>それではご意見いただきたい。</p> <p>同じような内容のページが新興出版社啓林館だと5～6ページ、教育出版は1～2ページになるが、いわゆる学習の導入、学習課題、計画や予想の活動、観察・実験・結果・考察・まとめ、こういう学習の流れが、啓林館は明確に分かりやすく帯状に示されていると思う。</p>
委員	<p>2者を比べたときに分かりやすいのは、私も啓林館の方だと思う。学習の流れが分かりやすい。3～4ページに縦型もあるが、啓林館の方が見やすいかなと思った。</p>
委員	<p>各者見たが、啓林館は初めの5～12ページをめくっていくと、「あなたの探求を始めよう」と1～3年生とも全部このような形になっていて、文字や写真、また構成がすごくワクワクするような感じがした。また説明やキーワードになる言葉も目に留まりやすくて、学びやすいと感じた。</p>
会長	<p>それでは理科の選定に入る。（挙手で確認）。</p> <p>教育出版 0名、新興出版社啓林館 6名となった。挙手多数で、理科は新興出版社啓林館に決定する。</p>
会長	<p>（保健体育科の協議）</p> <p>次に保健体育科の協議に入る。本地区の子供たちにとって特徴的なものとして東京書籍、大修館出版の2者が挙がっている。それぞれご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>各者見てみると、東京書籍では100ページ、大修館では92ページ、110ページのところに薬物乱用のことが掲載されている。「害がある」という言葉は、各者にあるが、東京書籍にだけ「危ない恐ろしい」という表現があり、恐ろしさを強調することが中学生の教育の中ではすごく大事なことだと感じた。</p>
会長	<p>今のことはすごく大切なことだと思う。子供たちが教科書を読んでどういう感情をもつかということも、大きなポイントだと思う。そういう恐ろしさとか、いけないことだということが学べる教科書が一番大事だと思う。</p>

国語・書写、理科、保健体育科 協議	
発言者	発言内容
会長	<p>それでは、保健体育科の選定に入る。(挙手で確認)。</p> <p>東京書籍 6名、大修館書店 0名となった。挙手多数で保健体育科は東京書籍に決定する。</p>

数学 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長 委員	<p>数学科の研究の成果について、報告を求める。</p> <p>(報告)</p> <p>委員より質問を受け付ける。</p> <p>(数学科 質疑応答)</p> <p>本地区の生徒について、小学校での算数から数学へ移行するにあたり、より系統性がある、数学的に考える力を鍛えることが中学校数学科のポイントになると思っているが、そういう観点からして、各者特徴的なことがあったら教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>各者ともに小学校時の学習を既習事項として取り扱っているが、特徴的な工夫が見られているのは、学校図書と新興出版社啓林館の2者が挙げられる。</p> <p>学校図書では「どんなことがわかったかな」と題し、既習事項について言葉でまとめられており、次の課題で、既習事項を広げる方向性を示している。また、分類を付記した二次元コードから読み取ったデジタルコンテンツに生徒が既習事項で調べたいことを入力することで、チャット上で既習事項が言語化され、それをもとに、学習を進めることができる。</p> <p>次に、新興出版社啓林館では、既習事項や既知事項を整理するために、キャラクターの吹き出しやクリップのマークで強調しており、見通しを立てて論理的に考えるための工夫が見られる。併せて、問題の右下に分類を付記した二次元コードを掲載しており、学習内容の定着を図る工夫が見られる。さらに巻末の既習事項をまとめた「学びを振り返ろう」にある二次元コードから読み取ったデジタルコンテンツでは、解き方の手順や考え方を音声付きの動画で解説しており、既習事項を想起しやすく、それをもとに粘り強く学習しようとするための工夫となっている。</p>
会長	<p>中学校の場合、生徒の学力差もずいぶん出てくると思うが、個に応じた学習をしやすいという工夫がされているようなものはないか。</p>
専門委員長	<p>各者とも工夫されている。本地区の実態として自ら粘り強く最後まで取り組む態度の育成が課題であり、先ほどの学校図書と啓林館の2者が動画と音</p>

数学 報告 質疑	
発言者	発言内容
会長	<p>声付き説明を聞きながら繰り返し学習できるということで挙げた。</p> <p>今、2者の話が出てきたが、例えば報告の中にあつた数研出版のように小学校の問題を導入時にまとめて提示する場合と、啓林館のように学習を進めていく中で小学校の問題がちらほら出てくる場合の形がある。本地区の子供たちにとってはどちらが合っているのだろうか。</p>
専門委員長	<p>最初に既習事項をまとめて復習するのであれば、それらを記憶してから学習を進めていくので、結局定着には繋がりにくいと考える。啓林館は、学習を進めていく中で必要な既習事項が適宜掲載されており、都度振り返ることができるので、本地区の子供たちの実態から見た特徴の一つとして挙げた。</p>

美術 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長	<p>美術の研究の成果について、報告を求める。 (報告)</p> <p>委員より質問を受け付ける。 (美術 質疑応答)</p>
会長	<p>本地区の子供たちの実態を見たときに、実際に先生方が指導する際に使いやすい等の特徴があれば教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>本地区の生徒の実態ということを考えたときに、美術の授業への興味関心は非常に高いが、表現するための技術が未熟で、それを追求する意識が弱いという傾向が見られる。また、日常的な美術館などの利用等による美的体験が少ない。それによって鑑賞活動で自分なりの見方や感じ方を表現することがやや苦手だというような生徒が多い。いずれの発行者もさまざまな工夫は見られるが、地区の実態を踏まえると、2者が挙げられる。</p> <p>開隆堂出版は、美術1の10ページにある二次元コードの動画で、キャラクターを使って解説やアドバイスをしたり、技法について詳しく説明したりする内容などが用意されており、生徒が主体的に技法を身に付けることができるような工夫となっている。</p> <p>日本文教出版は、52ページの二次元コードの動画で、自然の中にある美しさをもとに、建築物や造形作品を制作していく過程が分かりやすく解説されており、生活や社会における美術の役割、作品の見方など身の回りの美しいものに感動する生徒の育成に繋がる内容となっている。</p>

美術 報告 質疑	
発言者	発言内容
委員	開隆堂の表紙にある「ドラゴンの噴水」も、タイル状の手触りが魅力的である。表紙からまず、気に入った。
会長	こういうふう到手触りが違うというのは価値がある。美術を指導する上では形や色など、そういったものももちろんだが、やはり手触りとか特に彫刻や立体作品については美術館などの鑑賞でもそうだが、触感も大事だと思う。そういった意味では非常に工夫をされた表紙だと思う。
委員	他の発行者についても印刷の紙があまり反射しないような用紙が使われていたりインクも自然に優しいインクを使用されたりなど、非常に工夫がされている。

音楽（器楽・一般） 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長	音楽（器楽・一般）の研究の成果について報告を求める。 （報告） 委員より質問を受け付ける。 （音楽 質疑応答）
委員	教育出版と教育芸術社の2者ともに、教科書の後半の方に楽譜が掲載されているが、教育出版と比べて教育芸術社の方はフラットやシャープの数が多く、レベルが高いと感じるが、先生方の教えやすさや子供たちの学びやすさにどのように影響があるかお聞かせいただきたい。
専門委員長	指導する曲は発展的にだんだん難しくなっている。巻末にある曲は最終的な発展的な楽曲となっている。確かにフラット、シャープなどが多く伴奏する生徒にとって難しさはあると思うが、歌唱に関しては、今の子供たちはどちらかという聞いて覚えるというタイプが多い。二次元コードも掲載されており、1人1台端末から範唱や別パートのメロディーを聞くこともでき、歌うことに関してはそれほど苦にはならないと考える。
会長	2者しかないのどちらかを選んでいくという形になるが、音楽一般と器楽が違う発行者になったときに、子供たちの学びにくさはあるか。
専門委員長	2者とも、一般で扱っている楽曲を器楽で演奏できるように、同じ曲が使われているものもある。出てくるキャラクターが一緒だとか違うとか、そういうことでも違和感を抱く生徒はいるかもしれない。ただし、主要な曲、特

音楽（器楽・一般） 報告 質疑	
発言者	発言内容
委員	に主要な鑑賞曲はどちらも押さえてある。 音楽が得意な子はそれで大丈夫だと思うが、音楽が苦手な子がいくつも曲を覚えることへの大変さを感じる。委員長としての考えを伺いたい。
専門委員長	主要な曲は2者ともに大体重なっている。ただし、違和感を抱く子供はいるかもしれない。特に音楽を苦手とする子供はそうなるのではないかと思う。

数学、美術、音楽 協議	
発言者	発言内容
事務局長	それでは、数学、美術、音楽の選定に入るので、会長に司会をお願いします。
会長	（数学の協議） まず数学であるが、本地区の子供たちの実態から見たとき、特徴的な教科書として、学校図書、啓林館を挙げられていたが、この2者に絞って協議するというのでよいか。（「異議なし」の声） では、2者について意見をいただきたい。
委員	啓林館は、1年生の正の数・負の数から入っていくが、この12～13ページがとても魅力的だと思った。富士山、スカイツリーなどを比較していて正の数・負の数の学習の入口として、生徒も興味をもって学べると感じた。
委員	数学の3年生の教科書に二次方程式が載っているが、啓林館はとても簡潔にまとめられていて分かりやすいと感じた。また自宅で振り返りや予習をするのにも、とても勉強しやすいのかなと思う。さらに、重さに関しては、啓林館は1年生が501g、2年生が402g、3年生が473gで、他の教科書に比べると一番軽く、その分、簡潔にまとまっているのかなという印象を受けた。
会長	それでは数学の選定に入る。（挙手で確認）。 学校図書 0名、新興出版社啓林館 6名となった。挙手多数で数学は新興出版社啓林館に決定する。
会長	（美術の協議） 次に美術の協議に入る。本地区の子供たちの実態から見たとき、特に特徴

数学、美術、音楽 協議	
発言者	発言内容
	的なものが見られた教科書として開隆堂と日本文教出版を挙げられていたが、この2者について意見をいただきたい。
委員	開隆堂に興味がある。子供たちは何に興味を引くかと考えたときに、中身はもちろん、表紙にも魅力がある。
委員	風神雷神が出ている場面が両方ともあるが、切り方が異なる。今回、開隆堂の方は中を切っているが、日本文教出版の方は外枠から切り取っている。迫力的には開隆堂の方があるのかもしれない。またこれを見開きにした場合、さらに迫力がある。
会長	それでは、美術の選定に入る。(挙手で確認)。 開隆堂 6名、日本文教出版 0名となった。挙手多数ということで、美術は開隆堂に決定する。
会長	(音楽の協議) それでは音楽の協議に入る。2者について意見をいただきたい。
委員	教育出版に「刈り干し切り唄」が出ている。民謡を歌うときに、子供たちに触れさせたい背景なども書いてあるところがよいと思った。
委員	先ほど委員長の報告にもあったが、苦手な子たちのために一般と器楽の発行者を合わせなくていいのか。そこはどう考えるか。
委員	私は合わせた方がよいというような気がした。例えば教育出版の一般と器楽で目次を見る場合と、教育芸術社の目次とを見比べると、目に入っていくものが全く異なる。
会長	それでは音楽(一般)の選定に入る。(挙手で確認)。 教育出版 6名、教育芸術社 0名となった。音楽(一般)は教育出版に決定する。
会長	次に音楽(器楽)の選定に入る。(挙手で確認)。 教育出版 6名、教育芸術社 0名となった。音楽(一般)は教育出版に決定する。

技術家庭（技術分野） 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長 委員	<p>技術家庭（技術分野）の研究の成果について、報告を求める。 （報告）</p> <p>委員より質問を受け付ける。 （技術 質疑応答）</p> <p>技術の学習を思い出してみると、小さなことがきっかけになって新しい技術が生まれるとか、そういうことを学ぶ上で非常に素晴らしい教科だと思う。カタツムリの殻が汚れないことから生まれた、プリンやゼリーのフィルムなどもそうである。このようなことを実際に子供たちが発見していくような、そういうことができれば非常に素晴らしい学習に繋がっていくと思う。そういう点から考えて、本地区の子供たちに対して、使いやすい教科書があったら伺いたい。</p>
専門委員長	どの教科書にも最初にガイダンスが設定されており、その中で今まで発見された技術とか、生物が持っている能力などを研究し、それが生かされている場面を掲載している。どの教科書もそのような作りである。
委員	本地区の子供たちの課題が解決できるような教科書があれば伺いたい。
専門委員長	<p>本地区の生徒の実態から見たときに、特に身の回りの生活から問題を見出し、課題を設定して解決策を構想する力の不足が考えられる。それを踏まえると2者あるというふうに思う。</p> <p>東京書籍は107ページ右上にある二次元コードを読み取ると、直接入力できる思考ツールがコンテンツとして用意されており、生徒が課題の設定から解決策の構想まで個別に入力しながら学習できるという工夫が見られる。</p> <p>もう1者、開隆堂については119ページ右上にある二次元コードを読み取ると、学習の進め方のスライド資料などがコンテンツとして用意され、生徒が問題を解決するための手順などを分かりやすく理解できるという工夫が見られる。</p>

技術家庭（家庭分野） 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長 委員	<p>技術家庭（家庭分野）の研究の成果について、報告を求める。 （報告）</p> <p>委員より質問を受け付ける。 （家庭科 質疑応答）</p> <p>家庭科の学習では、衣食住はもちろんのこと、現在はキャッシュレス化が</p>

技術家庭（家庭分野） 報告 質疑	
発言者	発言内容
専門委員長	<p>進んでいる。やはり消費生活についてしっかりした考えをもたせることは、今後の生徒にとってすごく大事なことだと考えるが、そういう部分で各者の特色があったら教えていただきたい。</p> <p>消費生活と環境というのは最近確かに重点化されているところである。本地区の生徒の実態として、身の回りの生活から課題を見出し、自ら課題を設定し解決へと向かう力が不足していると考え。自分で解決に向かう力を身に付けるという点では各者いろいろな工夫をされている。</p> <p>東京書籍では思考ツールが充実していて、他者と協働的に解決へと向かうようなデジタルコンテンツが用意されている。</p> <p>教育図書は、身の回りの生活の課題に対する解決策を構想する力を養うために、対話的な学びを実現する「話し合ってみよう」や、単元末で自分の課題に取り組む「学びを生かそう」で、他者からの意見等を踏まえながら、解決方法を検討できるような工夫が見られる。</p>
委員	<p>衣食住は地域と密着している。本地区における子供たちの課題でそこに見合った形で学べる教科書はどういうものがあるのか紹介していただきたい。</p>
専門委員長	<p>本地区の課題としては、家庭での生活体験が乏しく、生活を改善し実践しようとする態度が身に付いてないという部分や、身の回りの生活の中から問題を見出し、自ら課題を設定して解決へと向かう力が身に付いてないという点が挙げられる。教科書の特徴として、デジタルコンテンツの思考ツールが一つ挙げられる。</p> <p>東京書籍はこのような思考ツールで個人やグループ、学級で考えをまとめるときに活用できると考える。</p> <p>もう一つが、教育図書で、43ページ右下に二次元コードがあるが、読み取ると、映像で生徒に興味関心を持たせながら知識・技能の習得や定着を図るように工夫されている。</p>

英語 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	英語の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(報告)
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(英語科 質疑応答)
委員	英語が苦手という子供もいると思うが、そういう中で振り返りや繰り返し

英語 報告 質疑

発言者	発言内容
<p>専門委員長</p>	<p>学習など、先生方が指導しやすいものや子供が使いやすいものがあればその特徴を教えてください。</p> <p>本地区の課題として一番挙げられるところが、コミュニケーションを図る目的、あるいは場面や状況に応じて適切な英語の表現を選んで表現するという力が不足していることである。そうした視点から、特に工夫が見られたのが2者挙げられる。</p> <p>東京書籍は41ページの右上に二次元コードがあるが、端末で読み取ると、単元単位でコミュニケーションを行う目的・場面・状況をリアルな動画で確認することができる。また単語をどんな場面で使えばよいか分からないという生徒に対しては、多くの語句がデジタルコンテンツに集約されていて、確認できるような形になっているので、生徒は二次元コードから音声を聞きながら、いつでもどこでも、繰り返し練習できるような工夫がされている。</p> <p>もう1者は開隆堂である。43ページの二次元コードを端末で読み取ると、先ほどの発行者同様、動画でリアルにコミュニケーションの場面を確認でき、理解が進みにくい子供たちにとっては分かりやすくなっている。また、個人で音声練習ができ、自己表現の幅が広げられるというような工夫が見られる。</p>
<p>委員</p>	<p>グローバル化が叫ばれて外国の人と自由に話ができるような、そういう能力をつけることが重要視されており、学校訪問に行くほとんどの先生が英語のみで授業をやっておられて、すごいと感じている。学んだことをしっかり理解して自分のものにしないとオールイングリッシュで授業をしても子供には理解できないのではと常々思っている。そういう意味から大事なことをまとめてしっかり学んでいく、そして自分のものにするという上で、各者の教科書で特徴的なことがあったら教えてください。</p>
<p>専門委員長</p>	<p>発行者でそれぞれの工夫があり、もちろん教科書の中に段階的に繰り返し練習できる構成配列も工夫が見られる。また、デジタル教科書、紙の教科書もそれぞれにメリットデメリットあると思う。紙の教科書では直接自分が考えたことを書くことができるし、デジタル教科書でもタッチペンで書き込めるような工夫がされている。</p>

技術・家庭 英語 協議

発言者	発言内容
事務局長	<p>では、技術と家庭科、英語の選定に入るので、会長に司会をお願いする。 (技術の協議)</p>
会長	<p>技術では、今の報告の中で、本地区の子供たちの実態という観点で東京書籍と開隆堂の2者が挙げられたが、この2者に絞って協議するというのでよいか。(「異議なし」の声)</p> <p>では、この2者について意見等があればお願いしたい。</p>
委員	<p>東京書籍の110～111ページに栽培カレンダーが掲載されている。実際に学習するにあたり、栽培した経験のある子供は少ないと思う。そうした実態の子供たちにとって、この栽培カレンダーはミニトマトの栽培時期などが非常に分かりやすくまとめられている。いつ頃種まきすればいいか、ということや、ミニトマトの成長段階に合わせた手入れの仕方が非常に分かりやすく掲載されており、これを見ながら育てたら、栽培経験のない子供たちもきちんとミニトマトを育てられるのではないかと思った。</p>
委員	<p>今回、技術の中では「情報」というのが初めて教科の中でしっかりと位置づけられている。東京書籍の場合は200ページ、開隆堂の場合は214ページに、身の回りの情報の技術というような形で書かれており、このページをめくると、コンピュータの仕組みや構造が出てくるが、より一般化されているのは東京書籍の方かなと思う。双方の発行者とも、しっかりと基本的な内容を押さえてあるけれども、幼い頃から身の回りのコンピュータに触れてきた子供たちは、すでにデジタルネイティブ世代であり、こうした子供たちに対応できるように東京書籍はコンピュータに関わる内容が広範囲に渡って掲載されていると思った。</p>
会長	<p>それでは、技術の選定に入る。(挙手で確認)。</p> <p>東京書籍 6名、開隆堂 0名となった。挙手多数で技術は東京書籍に決定する。</p>
会長	<p>(家庭科の協議)</p> <p>続いて家庭科の協議に入る。</p> <p>家庭科は本地区の生徒の実態から見て特徴的なものが見られた教科書として、東京書籍と教育図書が2者挙がっているが、ご意見等をいただきたい。</p>
委員	<p>消費生活ということについて先ほど少し申し上げたが、この消費生活に関するページが東京書籍だと192ページから「消費者としての自覚」、「購入</p>

技術・家庭 英語 協議	
発言者	発言内容
委員	<p>方法と支払い方法」、それから「バランスよく計画的な金銭管理」、「消費者トラブルとその対策」と、非常に丁寧に消費生活を大事にし、賢い消費者になるためのページ構成がなされていると感じた。</p> <p>さっきの音楽もそうだったが、技術家庭ということで教科書の発行者が違ふとどうなのかなというのが一つある。合わせた方が学びやすいところがあるのではないかという気がした。</p>
委員	<p>技術と家庭で合わせれば、使われているキャラクター等も同じになるので、そういう点もあるかと思う。</p>
会長	<p>それでは、家庭科の選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍 6名、教育図書 0名となった。挙手多数で家庭科は東京書籍に決定する。</p>
会長	<p>(英語の協議)</p> <p>続いて英語科の協議に入る。英語科はデジタル教科書もあるということで、本地区の子供の実態から見たときに、東京書籍と開隆堂に特色が見られたということだが、ご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>他の教科に比べると、発音にしてもやはりデジタル関係を使うことが多いのではないかと思う。ただ、説明時に動画も見せてもらったが、教科書だけでは見えない部分が結構あり、説明を聞いても判断しかねると思った。</p>
委員	<p>文法はとても大事だと思う。東京書籍は、目次のところにポイントとなる部分がきちんとまとめられている。また、生徒が関心を持って英語を学べるように英語の歌が掲載されている。カーペンターズやビートルズなど全部で8曲ぐらい英語の歌が出てくる。私が知らない歌手の歌もたくさんあるので、生徒の方が詳しいかもしれないと思うが、東京書籍は英語の歌で興味を持たせ、学びに向かわせようとする工夫が見られる。</p>
委員	<p>確かに先ほど委員がおっしゃったようにデジタルコンテンツの工夫はどんなのちよっと気になる。先生たちや生徒の使いやすさはどうなのか。専門委員長に再入室していただいて確認したい。</p> <p>(英語 専門委員長 再入室)</p>

技術・家庭 英語 協議	
発言者	発言内容
会長	デジタル教科書について、一番は子供たちが使いやすいかどうかという視点で研究されたと思うが、その点ではどうだったか。東京書籍と開隆堂の2者について話を伺いたい。
専門委員長	この2者のデジタル教科書については、両者ともに先生方にとっても、生徒たちにとっても分かりやすくなっていて、特に大きな差はなかった。
委員	例えば、先ほどの研究報告の中で本地区の子供たちの実態として、正確に単語を選んでうまく伝えることが苦手とあったが、そうした実態にデジタル教科書がうまく対応するような工夫は見られなかったか。
専門委員長	単語に関して、今までの紙媒体の教科書では、巻末など後ろの方に集約されていたが、デジタル教科書では本文中などの語句をクリックすると、瞬時に確認できるというところは利点として大きいと思う。両発行者ともにそのような仕様となっている。
会長	では、デジタル教科書という点では、この2者についてそんなに差はないということでしょうか。
専門委員長	その通り。
会長	それでは、英語科の選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍 5名、開隆堂 1名となった。挙手多数で英語科は東京書籍に決定する。

社会（歴史・地図・地理・公民） 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	社会（歴史・地図）の研究の成果について、報告を求める。
専門委員長	(報告)
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(歴史 質疑応答)
委員	歴史が苦手な子が少しでも身近に感じられるような、身近な地域などに関わる教材など発行者の特徴が見られるものがあれば教えていただきたい。
専門委員長	本地区の生徒の実態として北諸県地区の社会科の先生方を中心に分析した結果、興味関心のある生徒は非常に増えてきた。教科書もご覧の通り写真や

発言者	発言内容
	<p>カラーの資料が入っている。ただ歴史を学ぶということについて、それが直結するかということとそこまでに至ってはいない。</p> <p>それから、いろいろな歴史的な事象についての知識がしっかりと定着できていない部分もある。興味関心の有無で理解度の二極化を感じる。その点から言って、この7者の歴史の教科書についても、様々な工夫が見られて甲乙つけがたい。</p> <p>宮崎県の教材というところで、日本文教出版245ページには「先人に学ぶ」というコーナーがあり、命のビザで有名な杉原千畝の記事と同時に、その右の方に佐土原出身の根井三郎の活躍についても取り上げている。教育出版も、同じく杉原千畝とともに、根井三郎を取り上げている。また、東京書籍の59ページには、「現代に生きる心」というコーナーで、59ページに「宮崎県と神話」というところで高千穂町を中心に神話を取り上げているところがある。</p>
委員	<p>歴史については様々な映像メディアも残されていると思うが、折しも子供たちは1人1台端末を持っている。この二次元コードを読み込んで、映像などを子供たちに提示するようなものがあったら教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>我々の研究の中では、東京書籍、教育出版、帝国書院、山川出版社、それから日本文教出版については、教科書の中に二次元コードがふんだんに見られた。それを端末で読み取ると画像や動画が出てきて子供たちの理解を促すような資料が見られる。</p>
会長	<p>インパクトのある資料が豊富にあるということは、本地区の子供たちにとってすごくメリットのあることだと思う。あわせて本地区の子供たちの課題等をいろいろ考えたときに、こういう教科書だったらマッチングするというような特徴的な発行者はないか伺いたい。</p>
専門委員長	<p>どの発行者もそういった点での工夫は見られ甲乙つけがたいが、あえて申し上げるとすれば、東京書籍114ページの右上の二次元コードを読み取ると、映像資料や復習問題にリンクし、理解を促したり、知識を定着させたりする工夫が見られる。</p> <p>教育出版は、随所に、「歴史の技」というコーナーがあり二次元コードを読み取ると解説資料にリンクし、デジタル資料集として使うことができる。</p> <p>日本文教出版も東京書籍と同様、二次元コードを読み取ると、確認の小テストや動画、外部リンクにつながり、学びを深めることができる。</p>

社会（歴史・地図・地理・公民） 報告 質疑	
発言者	発言内容
委員	地図は地理との関係が深いと思うが、地理の教科書と地図がリンクしているようなところはあるのか伺いたい。
専門委員長	現在、本地区の中学校社会科の教科書は東京書籍、地図は帝国書院を使っているが、発行者が違うということで地図の使い勝手が悪いといったことは特段感じられていない。それは今回の採用する教科書においても同様であると思う。東京書籍も帝国書院も子供たちにとって非常に使い勝手がよく、工夫された資料が盛りだくさんの地図だと感じている。
委員	加えて、歴史的分野のほかに地理的分野・公民的分野がある中で、それぞれの教科書発行者が異なっても構わないのかどうかを伺いたい。
専門委員長	3分野の教科書発行者が揃ってないと学びにくいということは特段ないのではないかと思う。

社会（地理・公民） 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長	社会（地理・公民）の研究の成果について、報告を求める。 (報告) 委員より質問を受け付ける。 (地理・公民 質疑応答)
委員	宮崎県や都城のことをどの程度扱っているかということも少し気になる。その辺をお聞きしたい。
専門委員長	地理分野における本県を取り扱った資料の数については、東京書籍6、教育出版6、帝国書院4、日本文教が37である。日本文教が突出しており、肉牛や豚鶏の県別飼育数のグラフや写真、それから焼畑農業、温暖な地形を生かした促成栽培について記述がある。また、プロスポーツキャンプ地が地域に与える影響について触れている。
委員	本地区の子供たちの実態や課題と照らし合わせて、その課題を解決できるようなものがあれば教えていただきたい。
専門委員長	本地区の子供たちの実態について簡単に説明すると、とても意欲的に学習に取り組む一方で、社会の学習の仕方が分かっていない生徒がいるという実態もある。特に地理的分野については社会的事象を自分事として捉えること、

社会（地理・公民） 報告 質疑	
発言者	発言内容
委員	<p>複数の資料から社会的事象の因果関係を説明すること、などに苦手さを感じていることが課題だと報告を受けている。また、公民的分野では主体的に関わろうとする態度、主権者意識に繋がるどころ、多面的多角的に考えて議論するというところ、このあたりに課題がある。そういったところから見て特徴的な教科書というところでは東京書籍と日本文教出版の二つが挙げられる。</p> <p>今回の公民と地理を説明していただいたが、子供たちが学校で学ぶとき、同じ教科書発行者の方が学びやすいかどうかお聞きしたい。</p>
専門委員長	<p>どちらでも影響がないと考えるが、専門委員との話の中では同じ方がよいという話も出た。</p>

社会（歴史・地図・地理・公民）協議	
発言者	発言内容
事務局長	<p>では、社会の歴史的分野、地図、地理的分野、公民的分野の選定に入るの で、会長に司会をお願いする。</p> <p>（歴史的分野、地図の協議）</p>
会長	<p>地図が2者なので、こちらから先に選定していきたいと思う。意見を伺いたい。</p>
委員	<p>帝国書院の65～66ページ、東京書籍の53～54ページのところは北アメリカ大陸のアメリカを中心に取り上げている部分であり、鳥瞰図風な山脈の高さなどの表し方がよく似ているが、比べると帝国書院の方が明らかに読み取りやすいと感じた。</p>
会長	<p>それでは、地図の選定に入る。（挙手で確認）</p> <p>東京書籍 0名、帝国書院 6名となった。地図は帝国書院に決定する。</p>
会長	<p>次に、その他の3分野の地理・歴史・公民について協議する。3つが揃った方がよいのかも含めて、意見を伺いたい。</p>
委員	<p>日本文教出版と東京書籍の歴史で、長篠の戦いを取り上げているページをそれぞれご覧いただきたい。日本文教出版では、左側の織田軍・徳川軍と右側の武田軍の示し方について、家康がどこにいて織田軍の鉄砲隊がどこにいるということが解説されている。東京書籍では、同じ絵を使いながら、左側が織田軍・徳川軍の連合軍、右側が武田軍と提示されている。また、安土城</p>

社会（歴史・地図・地理・公民）協議	
発言者	発言内容
	<p>のことについては、どちらも取り上げているが、日本文教出版では、天守閣や琵琶湖、家臣の屋敷の位置関係が具体的に示されている。東京書籍では、そういう具体的な記述はなく、城下には石垣で囲まれた家臣の屋敷が集まり、周りに集落が広がっているというような記述になっている。これらを比べてみたときに、どちらが当時の状況をよりリアルに学べるかと考えると、私は日本文教出版の方がいいのではないかと考える。</p>
委員	<p>東京書籍も、注釈の方に左側が織田・徳川軍、右側が武田軍というふうに書かれてあるが、小さい字で書いてあり読みにくいと感じる。</p>
委員	<p>歴史で日清戦争の講和会議のところを比較して見てみると、日本文教出版は下関条約の具体的な内容が載っている。さらに、挿絵には、誰がどこに座っているかが示されており、同じ挿絵を使っても、より学びが深くなるのは日本文教出版かなという印象である。</p>
委員	<p>地理、歴史、公民で発行者を揃えた方がいいのかどうかということについて、例えば「もっと知りたい」というようなコーナーが各者にあるが、3分野ともに同じような学び方ができるという点では揃えた方がいいと思う。3分野それぞれの見出しや教科書の使い方、コーナーなどがそろっていると学びやすいと感じる。</p>
会長	<p>教科書全体の構成が3分野ともに同じであれば、子供たちの慣れもあるので学習しやすいという意見であった。他に意見はないか。</p>
会長	<p>それでは、歴史の選定に入る。（挙手で確認）。 東京書籍 0名、教育出版 0名、日本文教出版 6名となった。歴史は日本文教出版に決定する。</p>
会長	<p>（地理的分野の協議） 続いて地理の協議に入る。地理については、本地区の子供たちの実態に沿ったものとして、東京書籍と日本文教出版が挙がっているが、意見を伺いたい。</p>
委員	<p>先ほどの報告の中では、宮崎県の資料がたくさん出てきているとあったのが、日本文教出版であった。</p>

社会（歴史・地図・地理・公民）協議	
発言者	発言内容
会長	<p>それでは、地理の選定に入る。（挙手で確認）。</p> <p>東京書籍 0名、日本文教出版 6名となった。挙手多数で地理は日本文教出版に決定する。</p>
会長	<p>（公民的分野の協議）</p> <p>次に公民の協議に入る。本地区の子供たちの実態と沿ったものとして、東京書籍と日本文教出版が挙がっているが意見を伺いたい。</p>
委員	<p>少子高齢化のことについて、日本文教出版は8～9ページ、東京書籍は16～17ページに取り上げている。人口ピラミッドのグラフがあって、平均寿命や合計特殊出生率の推移など様々なグラフが組み合わさったものなどをどちらも取り上げているが、人口ピラミッドの示し方でいうと東京書籍は、ちょっと見づらさを感じる。日本の人口ピラミッドの見やすさからいうと、日本文教出版の方が私は見やすいと思う。同じようなデータを使いながらも微妙に表現の仕方が違っていると感じた。</p>
会長	<p>それでは公民の選定に入る。（挙手で確認）。</p> <p>東京書籍 0名、日本文教出版 6名となった。挙手多数で公民は日本文教出版に決定する。</p>

道徳 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長 専門委員長 事務局長	<p>道徳の研究の成果について、報告を求める。</p> <p>（報告）</p> <p>委員より質問を受け付ける。</p> <p>（道徳 質疑応答）</p>
委員	<p>道徳が教科化されたのが、いじめ問題の多発が影響していると認識している。特に、SNS上のいじめとか、通常先生たちには見えづらいいじめとかがあるが、そういういじめに対応できるような教科書があれば教えていただきたい。</p>
専門委員長	<p>どの発行者もいじめ問題に関わる教材が掲載されている。特にいじめについて考えさせる教材については各者1つの学年について2～3つの教材が取り扱われている。また、情報モラルについても、それに関連する教材が1学年に2～3つぐらいの内容が取り扱われている。</p>

道徳 報告 質疑	
発言者	発言内容
委員	道徳における本地区の子供たちの実態に合うような特徴的な教科書があれば教えていただきたい。
専門委員長	<p>本地区の実態としては、地域の伝統や文化を尊重し、郷土を愛し、進んで地域の発展に貢献しようとする態度が求められているということである。そのためにも、多様な他者と関わりながら、自分のよりよい生き方について考えを深めていけるといことは大事なことであると考えます。</p> <p>その中でも特に特徴的な工夫が見られた発行者として話題に挙げたのが、まず東京書籍。例えば、「コラムプラス」で具体的な対話の例を示すページが設定されているなど対話を意識した工夫が見られる。また別のページには、「優れた伝統を継承発展させるためには？」と考えさせたい学習のテーマが示されていて、どの教材においても生徒が学習のテーマに沿って何を考えたら良いかという見通しが持ちやすくなるような工夫が見られる。</p> <p>次に光村図書出版。例えば「道徳道案内」では、関連するいくつかの教材を考えさせたいテーマごとに整理し、年間を通して生徒が学習の繋がりを意識しやすくなるような工夫がある。その他二次元コードについての特色が見られるが、今紹介した2者は二次元コードを読み取る前に、どんな資料にリンクするか分かる工夫がされている。中身については、音声資料、ワークシート、映像資料などが豊富に入っている。</p>
委員	先ほど説明があったあかつき教育図書では、都城高専のモンゴルへの貢献活動が紹介されているということだったが、他の発行者でも地域に直結したような話題や題材などが載っているものがあれば教えていただきたい。
専門委員長	<p>宮崎にゆかりのある人物を取り扱っているのは、まず日本文教出版の2年生で、井上康生の「初心」。また、最後の方に資料として182ページに高木兼寛が紹介されている。</p> <p>Gakken については、3年生の資料に上杉鷹山が掲載されている。</p> <p>日本教科書についても、2年生で井上康生が掲載されている。</p>

道徳 協議	
発言者	発言内容
事務局長	では、道徳の選定に入るので、会長に司会をお願いします。
会長	<p>(道徳の協議)</p> <p>それでは道徳の協議に入る。専門委員長の説明を聞くと、本地区の子供たちの実態に沿うものとして、東京書籍と光村図書出版が挙がっていたが、こ</p>

道徳 協議	
発言者	発言内容
会長	の2者に絞って協議を進めてもよいか。「異議なし」の声。 それでは、この2者について意見をいただきたい。
委員	光村図書出版では、教科書の使い方が巻頭に示されているが、その中で「道徳の答えは一つでないではない」というところが示されており、印象的であった。そこからみんなとの対話が始まるから、自分の気持ちを安心して出しやすくなるのではないかということを感じた。
委員	どの発行者も子供たちの心に訴えるものがあって、授業じゃなくても読み物として読んでほしいなというふうに思うものがたくさん取り上げられていて、どの教科書も素晴らしいと思った。
委員	教科書を読んでいくと心に迫るものがあって、私もなかなかそういう人間にはなれないなと思うところもあった。
委員	光村図書出版には「恩讐の彼方に」という菊池寛の名作である青の洞門の話が掲載されており、これはぜひ多感な時期に学んでいただきたいと思った。いろいろ感じて、自分の生き方につなげてほしいと思う。
会長	では道徳の選定に入る。(挙手で確認) 東京書籍 1名、光村図書出版5名となった。挙手多数で道徳は光村図書出版に決定する。

中学校 選定結果の確認	
発言者	発言内容
事務局長	選定結果を確認する。 国語（光村図書出版）、書写（光村図書出版）、社会・地理的分野（日本文教出版）、歴史的分野（日本文教出版）、公民的分野（日本文教出版）、地図（帝国書院）、数学（新興出版社啓林館）、理科（新興出版社啓林館）、音楽・一般（教育出版）、音楽・器楽（教育出版）、美術（開隆堂出版）、保健体育（東京書籍）、技術（東京書籍）、家庭（東京書籍）、外国語（東京書籍）、道徳（光村図書出版） 以上のとおり決定した。